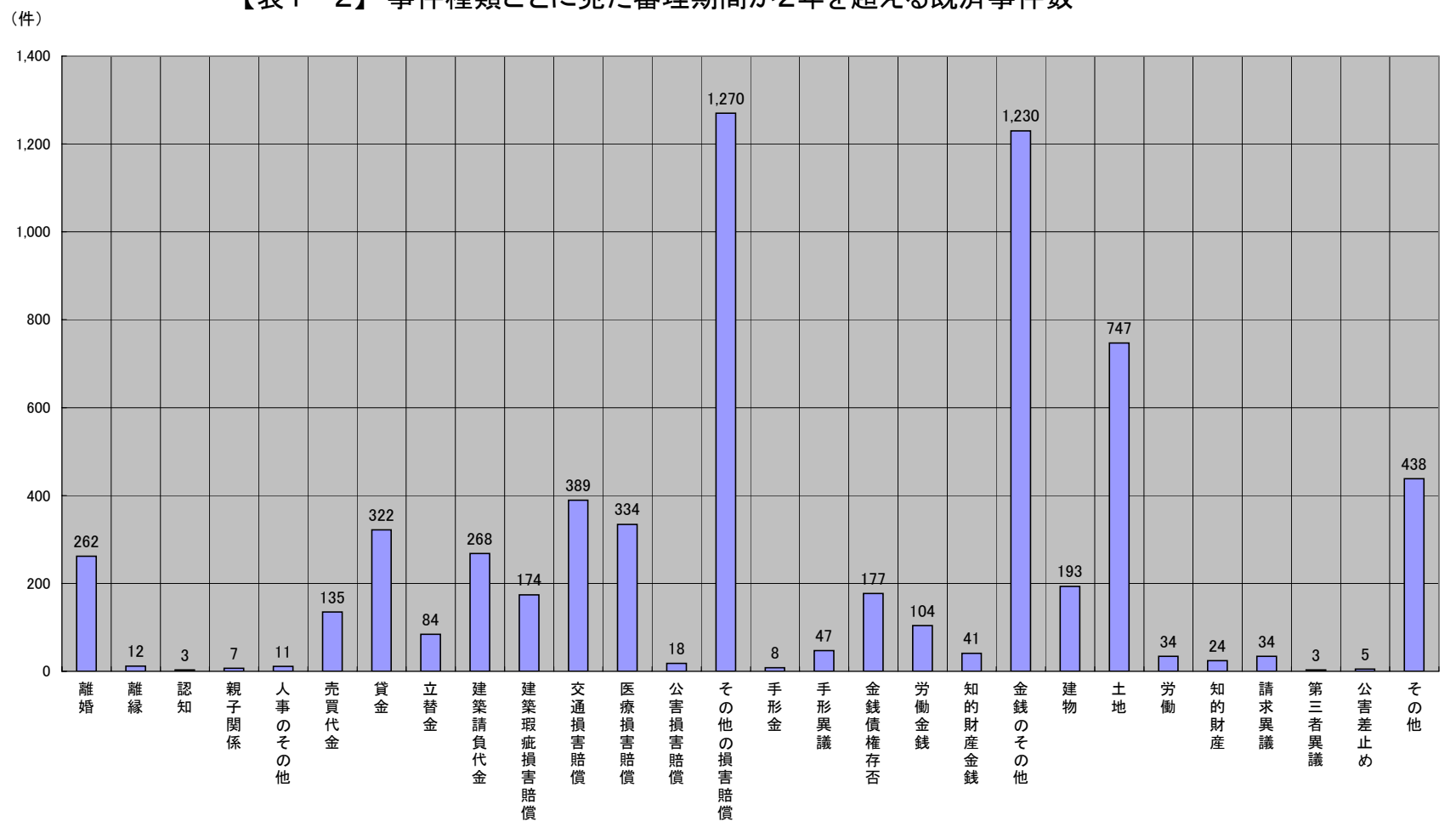


【表1-1】 事件種類ごとに見た既済事件数の状況

事件の種類	民事事件																														
	総数	人事					金銭																	建物	土地	労働	知的財産	請求異議	第三者異議	公害差止め	その他
		離婚	離縁	認知	親子関係	人事のその他	売買代金	貸金	立替金	建築請負代金	建築瑕疵損害賠償	交通損害賠償	医療損害賠償	公害損害賠償	その他の損害賠償	手形金	手形異議	金銭債権存否	労働金銭	知的財産金銭	金銭のその他										
事件数(件)	106,553	4,795	193	109	118	198	2,822	8,998	6,091	1,713	455	5,252	719	66	11,959	154	312	1,815	1,492	320	25,657	20,419	7,323	274	201	611	152	14	4,321		
全事件数に対する割合(%)	100.0	4.5	0.2	0.1	0.1	0.2	2.6	8.4	5.7	1.6	0.4	4.9	0.7	0.1	11.2	0.1	0.3	1.7	1.4	0.3	24.1	19.2	6.9	0.3	0.2	0.6	0.1	0.0	4.1		
審理期間が2年を超える事件数(件)	6,374	262	12	3	7	11	135	322	84	268	174	389	334	18	1,270	8	47	177	104	41	1,230	193	747	34	24	34	3	5	438		
2年超全事件数に対する割合(%)	100.0	4.1	0.2	0.0	0.1	0.2	2.1	5.1	1.3	4.2	2.7	6.1	5.2	0.3	19.9	0.1	0.7	2.8	1.6	0.6	19.3	3.0	11.7	0.5	0.4	0.5	0.0	0.1	6.9		
各事件の全数に対する2年超事件数の割合(%)	6.0	5.5	6.2	2.8	5.9	5.6	4.8	3.6	1.4	15.6	38.2	7.4	46.5	27.3	10.6	5.2	15.1	9.8	7.0	12.8	4.8	0.9	10.2	12.4	11.9	5.6	2.0	35.7	10.1		

【表1-2】 事件種類ごとに見た審理期間が2年を超える既済事件数



【表1-3】 事件種類ごとに見た審理期間が2年を超える既済事件の全体に占める割合(降順)

